

お客様操作要領書（ソフトウェア更新）

〈T-Connectの通信契約中のお客様へ〉

当リコール（コンビネーションメータ）は、ソフトウェア更新にて修理が可能です。

販売店へのご連絡やご入庫のお手間をおかけすることなく、お客様ご自身にて対応が可能となっております。

運転中、ナビゲーション画面を注視しながらの画面操作は大変危険です。

お車を停めた状態で、周囲の安全を確認しながら、操作を進めていただくようお願いいたします。

更新作業がうまく進まない場合は、販売店にて作業を実施させていただきます。

〈T-Connectの通信未契約、未搭載のご愛用車をお使いのお客様へ〉

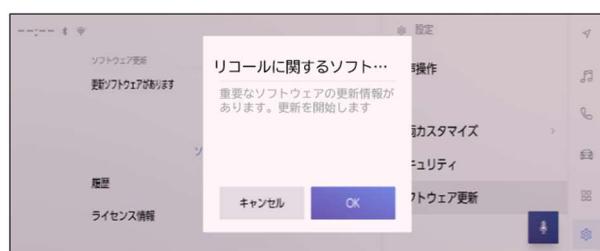
申し訳ございませんが、最寄りの取扱い販売店にて修理をお受けいただきますようお願いいたします。

〈ソフトウェア更新方法〉

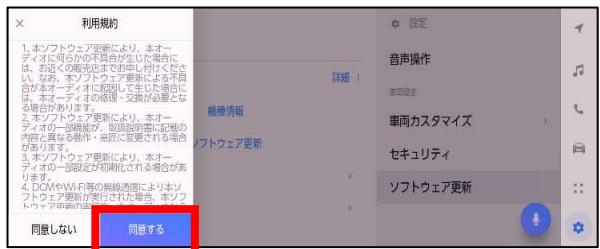
- 更新用のソフトウェアは、10月31日から約1ヶ月の間で順次配信いたします。
- ソフトウェアの配信後、ご乗車の際に以下どちらかのパターンにて、ソフトウェア更新作業を進めてください。

パターン① ナビゲーション画面に更新通知が表示されたら、「OK」を選択

パターン② 「設定()」→「ソフトウェア更新」を選択→画面中央に「ソフトウェア更新」と表示されるまで待機→選択



↓
画面左側（利用規約）の「同意する」を選択



→ **更新を開始いたします（この後は自動で進みます）**

- 画面を切り替えていただいて構いません
- 更新中もお車を運転していただけます

補足：

- ソフトウェア更新にかかる時間は、お車の通信環境により異なります。（目安時間：45分）
- 更新が完了すると、次回乗車時に「更新完了」の通知が表示されます。
- イグニッションスイッチOFFで更新は中断しますが、次回スイッチON時に続きから更新が再開します。
- 更新の際に新たに通信料が発生することはございません。
- 画像の文言等は参考です。実際とは異なる場合があります。ナビゲーション画面の表示にしたがって操作ください。

<ソフトウェア更新が表示されない場合>

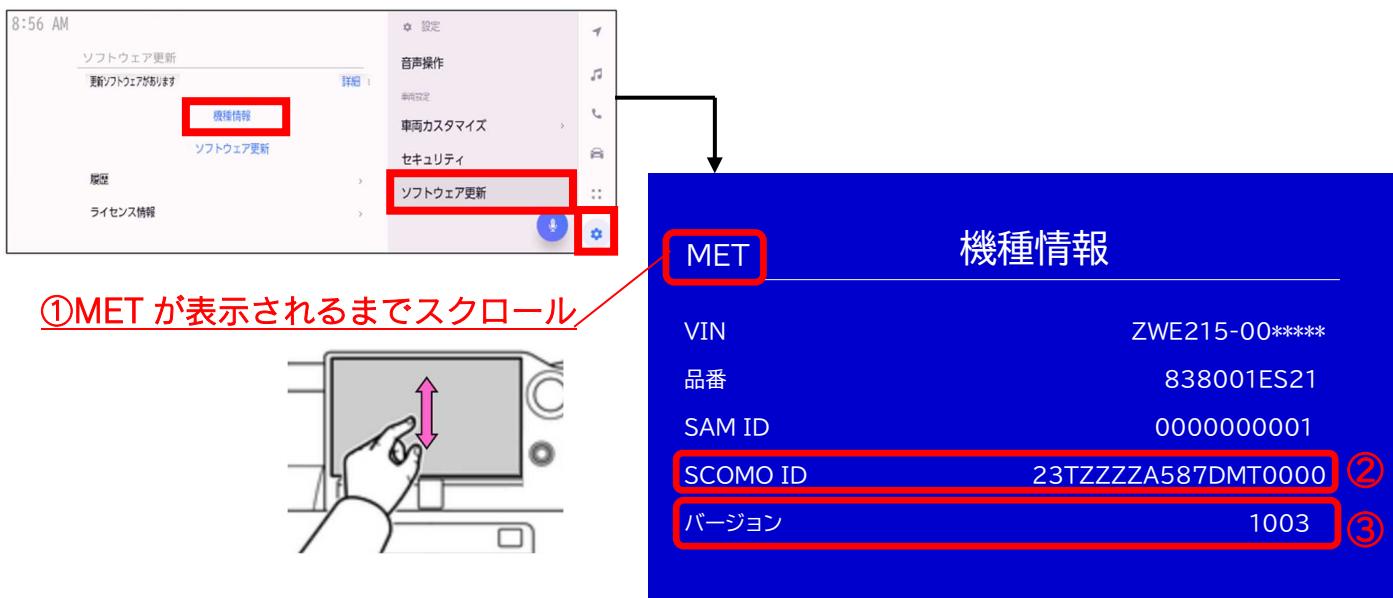
- 現在のソフトウェアバージョンと下表を確認のうえ、バージョンに応じた対応をお願いします。

下表に記載のバージョン以降 ⇒ 実施済み(改良後)ですので対応は不要です。

下表に記載のバージョン以前 ⇒ 配信期間が経過しても表示されない場合、通信不良等により更新ができない可能性がございますので販売店へご連絡をお願いします。

<現在のソフトウェアバージョンの確認方法>

- 以下手順で、現在のソフトウェアバージョンの確認が可能です。
- 「設定 ()」 → 「ソフトウェア更新」 → 「機種情報」を選択し、「MET」が表示されるまでスクロールしたうえで「SCOMO ID」および「バージョン」を確認してください。



<実施済み(改良後)のソフトウェアバージョン>

通称名	SCOMO ID	バージョン
カローラ、カローラスポーツ、 カローラツーリング	22TZZZA17***** 23TZZZA58*****	1021 以降 1003 以降
クラウン	22TZZZA30***** 23TZZZA33***** 23TZZZA35***** 24TZZZA58*****	1019 以降 1005 以降 1004 以降

通称名	バージョン
G R ヤリス	1003 以降
カローラクロス	1004 以降
アルファード/ヴェルファイア	1007 以降
G R カローラ	1020 以降
センチュリー	1006 以降

ソフトウェア更新や操作内容に関し、ご不明な点がございましたら、取り扱い販売店までご相談ください。

以上